

2023. 7. 5

環境省「令和 5 年度 ESG 地域金融促進事業」の採択について

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、環境省が実施する「令和 5 年度 ESG 地域金融促進事業」の支援先金融機関として採択されましたので、その概要をご案内します。

なお、本事業は昨年度に引き続き、2 回目の採択となります。

1. ESG 地域金融促進事業について

○環境省では、環境・社会に対するインパクトの創出、地域の持続可能性の向上等に資する ESG 金融の促進を図るため、ESG 地域金融促進事業を実施しています。

○本事業では、地域の課題分析や将来性・収益性の掘り起こし等を通じて ESG 要素を考慮した事業性評価のプロセス構築等に取り組む地域金融機関の活動を支援しています。

2. 採択された静岡銀行の事業について

事業名	社会価値創造と企業価値向上の両立につながる共通 KPI の策定
概 要	○しずおかフィナンシャルグループ（以下、しずおか FG）では、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、経営基盤である地域の持続的な成長を実現するため、サステナブルファイナンスに積極的に取り組んでいます。 ○こうした活動の一環として、お客さまと地域経済の持続的な発展を金融面から支援すべく、2019 年 1 月に本邦初となる「中小企業向けポジティブ・インパクト・ファイナンス(※)（以下、PIF）」の契約を締結し、以降、本年 6 月末までに累計 45 件・約 145 億円の契約を締結しています。 ○昨年度の「ESG 地域金融促進事業」では、PIF を締結したお客さまに対して、KPI 達成に向けた取り組みの確認と支援を行うモニタリングを実施し、地域におよぼすインパクトを可視化・管理していく体制の構築に取り組み、成果物として「インパクトレポート」を作成しました。 ○本年度は、昨年度の取り組みをさらに深掘りし、地域の課題解決と親和性の高い「共通 KPI」の策定および伴走支援に取り組むことで、PIF を含めたサステナブルファイナンスのさらなる「質」の向上をめざします。 ○今後も、お客さまの課題解決に向けた伴走支援体制を強化し、お客さま、しずおかフィナンシャル・グループ双方の企業価値の向上と地域の持続的な成長に貢献してまいります。

※企業活動が環境・社会・経済のいずれかの側面において与えるインパクトを包括的に分析し、特定されたポジティブインパクトの向上とネガティブインパクトの低減に向けた取り組みを支援する融資